

研究協力のお願ひ

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学横浜市北部病院精神科救急病棟における外出泊と再入院の関連性について
1. 研究の対象および研究対象期間 2017年1月1日から2022年12月31日に当院精神科救急入院料病棟(西2病棟)に入院し、退院後当院外来を継続受診されている患者さん
2. 研究目的・方法 日本における精神科の入院期間が他先進国と比べ著しく長いと指摘されています。一般的に精神科入院患者さんの退院プロセスには、外出泊が組み込まれ、地域生活を実施した際に再度病状が悪化しないか等の評価をしていますが、ご家族や他機関との調整に時間を要し入院期間が延長する場合があります。 身体疾患で急性期病棟に入院した入院患者さんの退院プロセスでは外出泊は組み込まれてなく、精神科でもその在り方について再考する必要があります。 本研究では精神科救急入院料病棟に入院し、退院後当院外来を継続受診されている方のデータを取得します。患者データは、「4. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「結果通知書の承認日」より、実施医療機関の長の研究実施許可を得てから、2025年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 性別、年齢、入院形態、退院後1年以内の再入院の有無、入院回数、直近退院日、初診年齢、罹病期間、診断、入院時現症、治療状況、通院継続状況、家族状況、社会資源利用状況を調査します。
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 該当いたしません

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院総合サポートセンター

研究責任者：佐藤裕一

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7849